

【CoCoJAPAN 令和8年（2026年）2月 MADE in HACHIOJI 展示会 出展者一覧】

※展示する商品が3点以上ある出展者については、そのうちの2点のみを掲載しています。

出展者	主な事業内容	展示商品	商品①	商品①説明	商品②	商品②説明
有限会社石塚染工 (代表取締役:石塚 幸夫)	伝統技法「江戸小紋」「東京染小紋」を中心とした、伊勢型紙を用いた手仕事による染色を行い、着物、帯、小物、オーダー染めなどを手掛ける	①Edokomon KATAK”ATA ②帯揚げ/ストール		伝統的な伊勢型紙を使い、江戸小紋染めの技法を用いて染めたシルクの生地を異なる素材の牛革と、アクリルチェーンを組み合わせてデザインしたバッグ。		伝統的な伊勢型紙を使い、手染めした帯揚げ。和装を着ない方は、ストールとしてお使いください。在庫1点のみです
伊藤 洋平	木製家具・木工品のデザインと製作、家具製作学校の運営	①東京杉の三角スツール ②東京杉の銘々皿(10枚1セット)		イスとして使用するのはもちろん、オブジェとして飾ることもできる三角スツールです。座面のすぎ桎目（まさめ）の木目と脚の年輪・桎目の木目がつながり、空間に癒しと美しさを与えてくれるでしょう。リビングや玄関などあらゆる場所にお使いいただけます。		三角形の3つの角がひらりとまがり、その大きく曲がった先端を美しく持てるようにデザインされた銘々皿です。造形美と機能美、スギの桎目の木目美が融合され、並べると綺麗な円形になり、ふんわりと花が開いたような美しい形をお楽しみいただけます。
株式会社Duco (代表取締役:大堀 和子)	天然漆を活用した素材・OEMデザイン開発、製品製造及び修理、漆教室運営	①小桜皿 鳥箱入り ②うるし自然紋写真立て ほか		本漆と銀箔を裏面から手作業で施すことによって製作した小桜皿。使い方としては、お醤油さしなど料理の小皿として、アクセサリートレイとして、季節ごとのディスプレイなどお客様に合った様々な使い方ができます。		アクリルに漆を塗った写真立て。天然漆は木を傷つけた際に出る樹液、いわば漆の木のかさぶたのようなもので、乾燥すると木目のような模様を生み出します。アクリルに塗った漆は乾燥する過程で箔を動かし、独特な模様を形成します。
株式会社ナラハラオート テクニカル (代表取締役 内野 真治)	アルミ・樹脂を中心とした試作・開発に特化した精密切削加工業	①キバンカードケース ②カラビナキーホルダー ほか		電子基板の機能美をデザインとして捉え、斬新かつクールな名刺入れ。設計企画～製造・組立まで100%八王子産。		アルミ削り出し特有なシャープさと、冷たさに個性的であり、かつ機能性の高いデザイン。
株式会社松田養蚕場 (代表取締役:松田 道夫)	独自の特許製法にて蚕が作るシルクから世界初の化粧品原料「水溶性フィブロイン」や天然の食感改良剤「液体シルク」を製造しBtoBで販売するほか、2018年より「煌繭」をBtoC向けに製造販売	煌繭(きらまゆ) ビュアシルクパウダー(美容パウダー)		独自の特許技術を活かしたフリーズドライ製法により、防腐剤や保存料などの添加物を一切使用しない、天然成分100%の完全無添加のシルクパウダー「煌繭ーきらまゆー」。約20個分の繭からたった1gしか作ることができない、美容成分が凝縮された贅沢な美容パウダーです。原料には、国内の養蚕農家が愛情込めて作った国産シルクを100%使用しています。シルクの主成分であるシルクフィブロインの精製は日本のシルクロードとしても有名な八王子市内で行っています。		
北垣内 康文	①木製眼鏡・サングラスの製造販売、修理、ODM・OEM ②木製品の企画開発・委託製造	木製サングラス		チェリー材を柿渋で染め上げ、重厚感のある黒に仕上げました。プラスチックにはない、木ならではの深い風合いが特徴です。人気のウェリントン型は、どんな装いにも使いやすいモデル。		
成瀬 彩也桂	八王子ナポリタンなどオリジナルテキスタイルを取り扱った服飾・小物の製作販売	ナポリタン・ストライプの鞆、財布 ほか		ちょっとそこまでのお出かけの時に重宝するサイズのトートバッグ。（織り：田口織物工場）		通帳・お薬手帳・スマホも入る大容量のお財布ショルダーバッグ（織り：田口織物工場）
三澤 正孝	多摩産材・八王子産材での特注家具や木工製品の設計製作販売	東京曲げわっぱ		多摩産のヒノキを使用。東京曲げわっぱは、多摩産材認証材(※)のヒノキを使用しています。高度な技術で、一つ一つ丁寧に作りあげた曲げわっぱは、様々な場所・場面で長くご使用いただけます。		東京曲げわっぱ～Inspired by Takao～ 拓殖大学工学部デザイン学科とのコラボレーション作品。制作者の母校でもある拓殖大学工学部デザイン学科(八王子市館町)との企業コラボ授業で学生さんとデザインを考え、完成した曲げわっぱのふたに獣害動物の絵柄のレーザー彫刻を施しました。